

第159回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成21年6月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,719	-2.08	-0.24	4,014	-0.74	-0.22
東部地区	14,426	1.38	0.16	5,670	1.77	-0.01
西部地区	10,826	-0.21	0.04	4,027	0.59	0.00
駅南地区	6,407	-0.03	0.10	2,692	1.20	0.14
半田地区	3,632	1.82	0.22	1,360	3.73	0.14
横山地区	5,674	0.58	-0.03	1,860	1.19	0.16
茨目・田尻地区	6,948	0.91	0.01	2,322	1.70	0.04
荒浜地区	5,122	-1.74	-0.23	1,999	-1.38	-0.19
その他地区	21,146	-1.16	-0.14	7,190	0.18	-0.02
西山町地区	6,322	-2.27	-0.06	2,135	-0.51	-0.09
高柳町地区	1,967	-2.72	-0.35	836	-1.18	-0.35
柏崎市計	92,189	-0.45	-0.03	34,105	0.58	-0.03
刈羽村	4,944	-0.60	-0.08	1,547	0.51	-0.06
小国地区（長岡市）	6,474	-1.35	-0.27	2,154	-0.27	-0.09
出雲崎町	5,252	-0.90	-0.19	1,818	-0.49	0.05
合計	108,859	-0.53	-0.06	39,624	0.48	-0.03

（資料出所：柏崎市、各市町村）

地域全体の人口動向は、前年同月比では引き続き全ての市町村・地区で減少しており、柏崎市で417人、0.45％、刈羽村で30人、0.60％、小国地区（長岡市）で89人、1.35％、出雲崎町で48人、0.90％とそれぞれ減少し、全体では584人、0.53％の減少となった。

また、前月比においても、柏崎市で35人、0.03％、刈羽村で4人、0.08％、小国地区（長岡市）で18人、0.27％、出雲崎町で10人、0.19％と減少した結果、全体では67人、0.06％の減少となっている。

一方、世帯数は、前年同月比では小国地区で6世帯、0.27％、出雲崎町で9世帯、0.49％と減少したものの、柏崎市で199世帯、0.58％、刈羽村で8世帯、0.51％と増加したことから、全体では192世帯、0.48％の増加となった。

また、前月比では、出雲崎町で1世帯、0.05％と増加したが、柏崎市で11世帯、0.03％、刈羽村で1世帯、0.06％、小国地区で2世帯、0.09％と減少した結果、全体では13世帯、0.03％の減少となっている。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	680		-41.97		12.58	
月間有効求職者	2,169		104.42		16.73	
月間有効求人倍率	0.31	0.32	-0.79*	-0.38*	-0.02*	0.00*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを除く常用）では、月間有効求人数が680人と前年同月比で492人、41.97％の大幅な減少となったものの、前月比では76人、12.58％と増加している。

一方、月間有効求職者数は2,169人と前年同月比で1,108人、104.42％の大幅な増加、前月比でも311人、16.73％と大幅に増加している。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.31倍と前年同月比で0.79ポイントと大幅に下回り、前月比でも0.02ポイント下回っており、県平均0.32倍に対しても0.01ポイント下回った。

また、新規求人・求職状況（パートを除く常用）については、月間新規求人数が318人と前年同月比で79人、19.90％の大幅な減少となったが、月間新規求職者数は693人と前年同月比で401人、137.33％と大幅に増加した結果、月間新規求人倍率は0.46倍となり、前年同月の1.36倍に対して0.90ポイントの大幅な悪化となっている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成21年6月の年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	32	-74	-12	137	-198
共 同 住 宅	0	0	-3	3	3
事 務 所	0	0	-2	3	0
作 業 所・工 場	0	-3	0	1	-7
営 業 建 物	6	-4	3	13	-6
公 共 建 物	1	1	1	1	0
そ の 他	15	-5	-1	40	-10
合 計	54	-85	-14	198	-218

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が54件と前年同月比で85件の大幅な減少、前月比でも14件の減少となった。工種別における主な増減は、一般住宅（併用）が前年同月比で74件と大幅に減少、前月比でも12件の減少となっている。

なお、工種全体の申請内容は、新築が32件、増築が14件、改築が8件となっている。また、一般住宅（併用）32件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況については、市内施工業者が19件（うち新築11件、増築6件、改築2件）、市外施工業者が13件（うち新築8件、増築1件、改築4件）となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,323	-1.30	0.13	15,777	2.36	-13.70
電 力	11,300	-2.69	-0.16	36,402	-18.01	11.85

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で864口、1.30%の減少となったものの、前月比では85口、0.13%と増加している。一方、電力は前年同月比で313口、2.69%の減少、前月比でも19口、0.16%の減少となっている。

使用量は、電灯が前年同月比で364kwh、2.36%の増加となったものの、前月比では2,506kwh、13.70%と大幅に減少している。反面、電力においては、前年同月比で8,001kwh、18.01%の大幅な減少となったが、前月比では3,859kwh、11.85%と大幅に増加している。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,092,270	-3.92	-17.38	727,615	0.31	1.61
営 業 用	196,408	1.17	4.23	121,858	-6.89	3.65
工 場 用	560,450	-20.04	22.71	152,901	12.26	30.04
官 公 学 校 用	261,185	17.02	10.61	91,017	2.16	19.89
そ の 他				226	-19.28	479.48
合 計	2,110,313	-6.42	-4.22	1,093,617	1.09	6.46

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で144,885m³、6.42%の減少、前月比でも92,989m³、4.22%と減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比では官公学校用で大幅に増加、工業用で大幅に減少している反面、前月比では工場用で大幅に増加、家庭用で大幅に減少している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で11,812m³、1.09%の増加、前月比でも66,444m³、6.46%の増加となった。用途別内訳を見ると、前年同月比では工場用で大幅に増加、前月比ではすべての用途で増加している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	83,276	-6.60	-5.98	88,216	-5.80	-6.01
西 山	45,972	-21.19	-5.81	42,268	-22.63	-4.74
米 山	21,967	-10.46	-12.97	20,906	-8.75	-11.12
合 計	151,215	-12.10	-7.01	151,390	-11.56	-6.40

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で20,823台、12.10%の減少、前月比でも11,413台、7.01%と減少している。

一方、出口においても、全体では前年同月比で19,804台、11.56%の減少、前月比でも10,368台、6.40%の減少となっている。

また、インター別で見ると、すべてのインターにおいて、前年同月比・前月比で入口・出口ともに減少している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	362,128	1.83	-0.51	147,146	3.31	0.78
平 残	362,117	2.26	0.65	144,700	3.12	-0.22

預金は、末残が前年同月比で6,540百万円、1.83%の増加となったものの、前月比では1,884百万円、0.51%の減少となった。また、平残が前年同月比で8,004百万円、2.26%の増加、前月比でも2,374百万円、0.65%と増加している。

一方、貸出金においては、末残が前年同月比で4,717百万円、3.31%の増加、前月比でも1,153百万円、0.78%と増加している。また、平残が前年同月比で4,384百万円、3.12%の増加となったが、前月比では320百万円、0.22%の減少となっている。

8. 市内手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	38,440	576.64	35.41
交 換 金 額	27,587	423.28	56.49
不 渡 り 手 形 枚 数	82	0.00	1,540.00
不 渡 り 手 形 金 額	59	0.00	2,226.26

(資料出所：長岡手形交換所)

柏崎手形交換所は、平成21年3月31日に廃止となり、新たに平成21年4月1日から長岡手形交換所に統合されたため、平成21年4月分から長岡手形交換所による計数となっています。なお、前年同月比については、平成22年3月分までは柏崎手形交換所との比較になります。

長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で32,759枚、576.64%の増加、前月比では10,053枚、35.41%の増加となった。また、交換金額は、前年同月比で22,315百万円、423.28%の増加、前月比では9,959百万円、56.49%の増加となっている。なお、不渡手形は82枚、59百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産10件（前年同月3件、前月9件）、負債総額26億円（同6億円、同18億円）、1件当たりの負債額2億円（同2億円、同2億円）となっている。地区別では、下越地区で4件（新潟市4件）、中越地区で6件（長岡市4件、三条市2件）発生し、上越地区では発生していない。業種別は建設業2件、製造業2件、販売業4件、サービス業1件、不動産業1件となり、倒産原因については、販売不振7件、企業系列・下請の再編成2件、放漫経営1件となっている。

当月の企業倒産は10件、負債総額で26億円と前年同月比では件数で7件の増加、負債総額でも20億円の増加となっている。なお、負債総額10億円以上の大型倒産は1件発生している。

県内経済は、底入れの動きがみられるものの、引き続き悪化している。企業収益は大幅に減少し、景況感も悪化しており、また雇用情勢についても引き続き悪化するなど、先行きについては、当面、厳しい状況が続くものと思われる。